

2018年3月29日

東南アジアにおける機能性樹脂事業の強化について  
—シンガポールに統括拠点の設置及び社名変更—

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：越智仁）は、成長市場であるASEAN地域及びインドにおける機能性樹脂事業の規模拡大に向け、シンガポールに当該域内の統括会社を設置いたします。

具体的には、2018年4月1日をもってシンガポールの連結子会社であるアプコシンガポール（ADVANCED PLASTICS COMPOUNDS SINGAPORE PTE LTD／以下「APS」）に、ASEAN地域及びインドにおける機能性樹脂事業関連グループ会社の戦略的マネジメント機能を担わせ、当該事業の認知度及びブランド力の向上を図るとともに、同日付でAPSの社名を「Mitsubishi Chemical Performance Polymers Asia Pacific Pte. Ltd.」（三菱ケミカルパフォーマンスポリマーズアジアパシフィック／以下「MCPP Asia Pacific」）に変更いたします。

[MCPP Asia Pacific の概要]

- ・社名：Mitsubishi Chemical Performance Polymers Asia Pacific Pte. Ltd.  
(三菱ケミカルパフォーマンスポリマーズアジアパシフィック)
- ・事業内容：熱可塑性エラストマー、塩ビコンパウンド、機能性ポリオレフィン等の製造及び販売、ASEAN地域及びインドの域内統括
- ・所在地：シンガポール
- ・設立：1997年6月
- ・代表者：酒井 修喜（2018年4月1日 就任予定）
- ・資本金：1,200,000SGD（約9,600万円）
- ・株主構成：三菱ケミカル株式会社 100%

以上

本件に関するお問合せ先  
(株) 三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室  
電話: 03-6748-7140